

エゾシカって
どんな動物？

北海道博物館
HOKKAIDO MUSEUM

どんな暮らしを
しているの？

第15回 企画テーマ展

エ

ゾ

シ

カ

エゾシカのあれこれを
わかりやすく紹介し、
北海道の野生動物と人との
関係について考えます。

昔は絶滅しそうに
なっていたって
本当？

増えすぎて
困っているって本当？
どうすればいいの？

人と
どのように
関わって
きたの？

2019 **10/12** (土)
~ **12/15** (日)

場所 特別展示室
開館時間 9:30~16:30

入場無料

[森のちゃれんが]
北海道博物館

札幌市厚別区厚別町小野幌 53-2
011-898-0466 (総合案内)
www.hm.pref.hokkaido.lg.jp
アクセスなどはウェブサイトをご覧ください。



第15回
企画テーマ展

エゾシカ

北海道博物館
HOKKAIDO MUSEUM

会期：2019年10月12日(土)～12月15日(日)

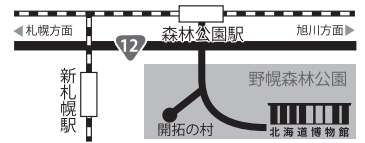
休館日：月曜日(10月14日、11月4日は開館)、10月15日(火)、11月5日(火)

会場：北海道博物館特別展示室

開館時間：9:30～16:30

主催：北海道博物館

www.hm.pref.hokkaido.lg.jp



第1章

しかと見よ！ これやエゾシカ

エゾシカって
どんな動物？
あなたのギモンに
こたえます。



百聞は一見にしかず!?

北海道の野生動物としておなじみのエゾシカ。

つぶらな瞳にファンも多いけど、最近は増えすぎているっていう話も。

そんなエゾシカのこと、どのくらい知ってますか？

カワイイだけじゃない。農作物を食べちゃう悪者だけじゃない。

知ってるようで知らない、エゾシカのあれこれをしっかり紹介！

エゾシカをより深く、楽しく知るためのイベントもたくさん。

この機会に考えてみませんか？ シカと私たちの関係と、その未来。

第2章

あしがけ何年？ 人とシカ

人とエゾシカ、
その関係を
たどってみましょう。



第3章

やるしがない！ シカ対策

近年増えているエゾシカ。
その実態と
対策について
紹介します。



関連イベント

❶ 申し込み方法など、イベントの詳細は
北海道博物館ウェブサイトをごらんください。

シンポジウム いま、あらためて エゾシカ問題を考える

横山真弓氏(兵庫県立大学)
宇野裕之氏(道立環境科学研究センター)
伊吾田宏正氏(酪農学園大学)

10/19 (土) 13:00～16:30 申込：9/20 から

主催：一般社団法人エゾシカ協会・北海道博物館

特別イベント エゾシカまつり

11/16 (土) 10:00～16:30
申込不要

主催：北海道博物館・一般社団法人エゾシカ協会

文化の日講演会 植物を食べるシカ、 シカに食べられる植物

高槻成紀氏(麻布大学いのちの博物館)

11/3 (日) 13:30～15:30 申込：10/4 から

ミュージアムカレッジ 開拓使の頃の エゾシカと人

山田伸一(当館学芸主査)

11/24 (日) 13:30～15:30
申込：10/25 から

自然観察会 紅葉の森で動物を探そう！

11/9 (土) 10:00～12:00 申込：10/10 から

共催：野幌森林公園自然ふれあい交流館

エゾシカスタンプラリー

美味しいエゾシカ料理が食べられる
飲食店などをめぐるスタンプラリーも
開催予定！

協力：北海道環境生活部生物多様性保全課、北海道石狩振興局保健環境部環境生活課自然環境係、地方独立行政法人北海道立総合研究機構環境科学研究センター、酪農学園大学、一般社団法人エゾシカ協会、一般社団法人北海道消費者協会、生活協同組合コープさっぽろ、ファームエイジ株式会社、サージミヤワキ株式会社

・関連イベントのうちシンポジウム「いま、あらためてエゾシカ問題を考える」は、「北海道新聞野生生物基金」の助成を受けて実施します。(助成団体：一般社団法人エゾシカ協会)

・関連イベントのうち「エゾシカまつり」「エゾシカスタンプラリー」は、「ほっくー基金北海道生物多様性保全助成制度」の助成を受けて実施します。(助成団体：一般社団法人エゾシカ協会)